

## インターネットとの上手な付き合い方 ～ニセ・誤情報に振り回されないために～

インターネットはあらゆる情報を瞬時に得ることのできる便利なツールですが、ニセ情報や誤情報、悪意のある情報も多く存在します。それを信じてしまったり、拡散したり、誰かを傷つけてしまったり…など、トラブルも増えています。また、お子さんだけでなく、大人もニセ・誤情報に振り回されてしまうことも…。正しい知識でインターネットを利用できるよう、親子で一緒に考えてみませんか？

### なぜ、ニセ・誤情報に振り回されるの？

#### ★人は信じたいものを選ぶ化傾向があるよ



誰もが「そうだったらいいな」という感情や信じたいという気持ちに支配されています。何かを選んだり、判断したりする時、無意識のうちに自分の願望が組み込まれた行動をする傾向があります。このことを「認知バイアス」といいます。

#### ★ニセ・誤情報には信じたくない要素、人に教えたくない要素があり、拡散されやすいよ!



例えば、新型コロナ禍では、「〇〇がコロナを広めている! 許せない!」などの不確かな情報が流れました。「これは出回っていない情報です。大切な人に共有してください!」と言われると拡散したくなりますよね。

#### ★「フィルターバブル」に陥り、視野のせまい情報に囲まれているかも!?



ネットニュース、SNS、検索サービスには、その人が欲しがりそうな情報を分析し、同じような情報を表示する「アルゴリズム」という機能があります。「アルゴリズム」によって、自分が好む記事、ほしい情報に囲まれると、あたかもそれが世の中の標準だと誤解してしまう「フィルターバブル」という現象に陥ります。そんな時、ニセ・誤情報に接し、それを信じてしまうと、アルゴリズムによって次々とニセ・誤情報ばかり表示され、そこから抜け出せなくなってしまいます。

ニセ・誤情報に振り回されないためには…

#### 情報源はある??

その情報、どこから発信されたものですか? 信用できますか?

#### その分野の専門家?

その情報は、専門知識や必要な資格のある人が責任をもって発信しているものですか?

#### 他ではどう言われている?

その情報について、他の人やメディアはどう言っていますか?

#### その画像は本物?

その画像、ネットの画像検索で同じものが見つかりませんか?

それでも振り回される。だから…

- 💧 わからなければ拡散しない
- 💧 誰かを傷つけるなら拡散しない
- 💧 手を止めて「間違いでは!?
- 💧 異なる情報が出ていないかチェック

振り回されやすいのは…  
「自分は大丈夫」と  
安心している人です!!



#### 【参考資料】

総務省 情報流通行政局 情報流通振興課「インターネットとの向き合い方～ニセ・誤情報に騙されないために～」より



★ 田中奈津子さんの作品